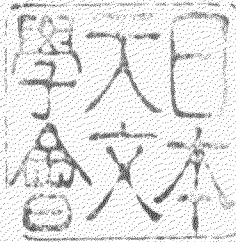


THE ASTRONOMICAL HERALD

天文月報

第 48 卷



1955

(昭和30年)

日本天文学会

総目次

	号 頁
ヨーロッパの反射望遠鏡を訪ねて	藤田良雄…(I) 3
夜光観測の現状	古畑正秋…(II) 19
太陽黒点と東北地方最近の豊凶率	石川榮助…(II) 29
74時建設地選定のための試験観測	(II) 30
写真天頂筒の話	虎尾正久…(III) 35
本年 6 月 20 日の皆既日食観測隊	(IV) 51
保時と報時	飯島重孝…(V) 67
皆既日食の二三の問題	藤田良雄…(VI) 83
来る 6 月 20 日の日食の状況	(VI) 83
国枝元治先生の追憶	橋元昌矣…(VI) 88
畏友田代庄三郎氏を憶う	寺田勢造…(VI) 89
暗い星は見づらい——国際緯度観測のプログラム変更をめぐる	弓 滋…(VII) 99
1954年の彗星	広瀬秀雄…(VII)102
6 月 20 日の日食観測状況	(VIII)119
イメージコンバーター	中村 強…(VIII)122
「低温度星の分光学的研究」に対する学士院恩賜賞の授賞審査要旨	(VIII)123
セイロン日食観測行	古畑正秋…(IX)135
外国観測隊見学記	古畑正秋, 末元善三郎, 今川文彦, 高窪啓彌…(IX)138
日食こぼればなし	田鍋浩義…(IX)142
原子核反応と星の進化	小尾信彌…(X)151
彗星採集	本田 実…(X)158
第IX回国際天文学連合総会の報告	
会議の印象、行政的各委員会および位置天文学関係諸分科会	宮地政司(XI)167
力学、太陽系小天体関係の諸分科会	広瀬秀雄(XI)169
天体物理、電波天文学関係の諸分科会	畑中武夫(XI)171
其他の諸分科会における決議事項	(XI)172
国際天文学連合小史	(XI)168
第III回国際地球観測年特別委員会に出席して	宮地政司(XI)174
会議駆け歩る記	畑中武夫(XI)175
ヨーロッパを 40 日で撫であるく話	広瀬秀雄(XII)192

【天文学の眼】

	号 頁
地球自転理論の再論	関口直甫…(I) 7
恒星の磁場	河鱈公昭…(II) 25
衛星	古在由秀…(III) 39
太陽のマイクロ波	赤羽賢司…(IV) 57
白色矮星の内部構造	須田和男…(V) 71
制動輻射	高倉達雄…(VI) 87
銀河系の渦状構造	高瀬文志郎…(VII)125
近接連星	北村正利…(X)157
太陽表面の磁場	稲場文男…(XII)191

【世界の天文台】

	号 頁
ブルコヴォ天文台	中野三郎(I) 8
リック天文台	下保 茂(II) 24
天体電波の観測所・研究所	鈴木重雅(III) 44
ハイデルベルク天文台	広瀬秀雄(IV) 5
緯度観測所めぐり	須川 力(V) 7
王立グリニチ天文台	宮地政司(VI) 9
ウィルソン山天文台	石田五郎(VII)12
コダイカナル天文台訪問記	海野和三郎(IX)14
コロナ観測所めぐり	小野 実(X)15

【年 会 記 事】

	号 頁
春季年会研究発表の要旨	(VII)106
春季年会シンポジウム記事	
位置天文学に於ける天文屈折に関する問題	須川 力…(VII)112
太陽電波の発生機構	高倉 達雄…(VII)113
太陽大気の運動について	稲場 文男…(VII)113
昭和29年度会務および会計報告	(VII)114
秋季年会研究発表の要旨	(XII)183
秋季年会シンポジウム記事	
炭素星のスペクトルについて	藤田 良雄…(XII)188
土星系の天文常数について	古 在 由 秀…(XII)189

【天文学を語る】

天文台復興の芽生え	萩原 雄 祐…(I) 11
私の天文徒弟時代	上 田 穰…(IV) 58

【書評・新刊紹介】

W. シャウプ著 球面天文学講義	石田五郎…(III) 45
萩原雄祐著 天文学総論上巻	籾木政岐…(X)161

【寄 書】

1954年11月21日の大火球について	小櫃孝二郎…(VI) 93
---------------------	---------------

【会員観測報告】

太陽黒点観測報告(1954 I—XII)	(V) 78
掩蔽観測報告(1954年)	(X)162

【表 紙 写 真】

第1号 ケンブリッジ太陽物理天文台	
第2号 夜光掃天観測用の自動経緯台	
第3号 写真天頂筒の頭部	
第4号 東京天文台の日食用シーロスタット	
第5号 東京天文台の水晶時計	
第6号 京大の日食用ムービーカメラ	
第7号 ベルセウス座流星のスペクトル	
第8号 6月20日のヴェトナム皆既日食のコロナ	
第9号 セイロンに來たオランダ日食観測隊の器械	
第10号 今度日本にできる 74 吋反射望遠鏡の模型	
第11号 IAU第IX回総会々場ダブリン ユニバーシティカレッジ	
第12号 ハンブルグ天文台 80cm シュミットカメラ	

【雜 報】

	号 頁
昨年秋の牡牛座流星群の出現	(I) 10
星雲の距離の力学的決定	(I) 10
Haro-Chaviro新天体	(II) 24
電波望遠鏡の新しい応用——電波六分儀	(II) 24
改暦に関する日本政府への照会	(II) 24
1954年の天文学のハイライト	(III) 43
ソビエトに於ける“星の連鎖”説	(III) 44
Haro 新星	(IV) 62
電波科学研究連絡委員会第5分科会	(VI) 62
銀河系内部の回転速度	(V) 75
太陽の 22 年周期の振動について	(V) 76
ペルセウス座流星のスペクトル	(VII)104
金星の自転軸の決定	(VII)104
太陽磁場と微粒子放射について	(VII)104
駈者座 ϵ 星の食始まる	(VII)105
本田実氏新彗星発見	(IX)146
世界暦改革に対する各国政府の回答	(IX)146
銀河系外星雲体の方位分布	(X)156
木星第VIII衛星の再発見	(X)156
天文・物理合同研究会	(XII)196

【しんちれーしょん】

(I) 6, (III) 46, (IV) 62, (V) 77, (VI) 88, (VII) 105, (VIII) 130, (IX) 146, (X) 162, (XI) 172.

【天 象 欄】

(I) 16, (II) 32, (III) 48, (IV) 64, (V) 80, (VI) 96, (VII) 116, (VIII) 132, (IX) 148, (X) 164, (XI) 180, (XII) 200.

【月報アルバム】

萩原教授の文化勳章受賞, 藤田教授の訪欧アルバムより (I—15); 74 吋反射鏡建設地の選定作業始まる (II—31); 水路部観測設備の充実, 四分儀流星の観測 (III—47); 上田京大教授の退官記念会に集り, 三鷹に出現した日食村 (IV—63); セイロン島への出発近づく (V—79), 神戸海洋気象台日より, オッカル部隊南方へ (VI—95); 春の学会から, 藤田教授に学士院恩賜賞 (VII—115); 日食写真集——ヴェトナムと国内 (VIII—131); セイロン島に集つた日食屋さんたち (IX—147); 本田 実氏の彗星搜索鏡, 仙台市民天文台, 豊橋向山天文台 (X—163); IAU 総会に集り各国の天文学者たち (XI—179); 秋の年会から, 花山天文台の近況 (XII—199).